

1 エリアバス×タクについて

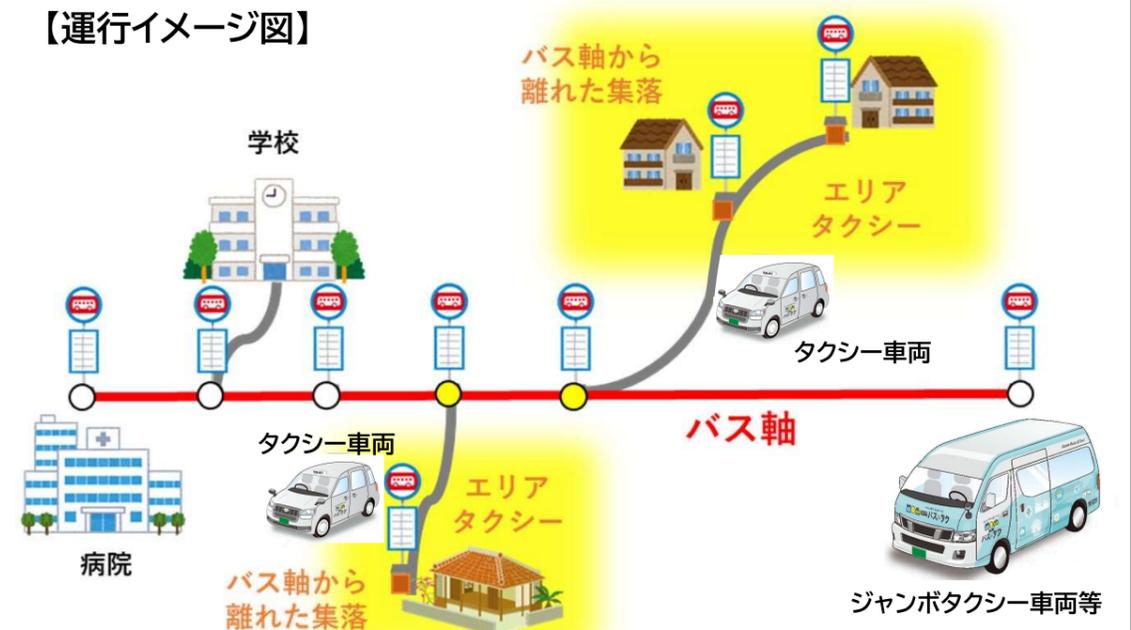
●背景・目的

補助バスや区バス、住民バスの収支が低迷し、路線の維持が困難な地域において、その他の路線バスや目的バスとの路線の集約とあわせて、運行の効率化を図るとともに地域の高齢者等の負担軽減を図ることで、持続可能な公共交通の確保・維持を実現する新たな移動手段「エリアバス×タク」を導入。

●エリアバス×タクとは

地域の買い物や通院、通学等の生活に必要な移動を確保することを目的に、予約に応じたデマンド型の中型車両でバス軸を運行し、「バス軸」から離れた地域へは小型車両でバス軸のバス停まで「エリアタクシー」を運行する。

【運行イメージ図】



2 運営組織について

●エリアバス×タク連盟 を設立

- ・新潟市ハイヤータクシー協会を事務局
- ・市内全てのタクシー事業者で構成
- ・地域の実情に即し、複数の事業者で運行可能

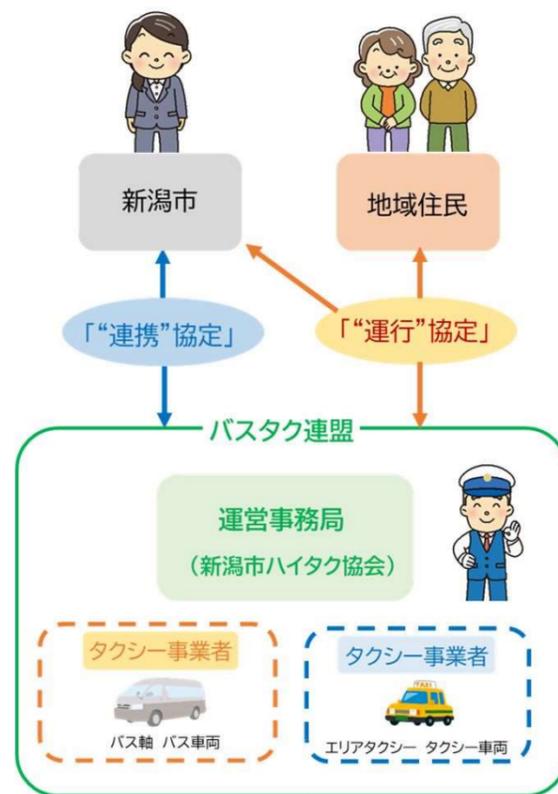
●連携協定書の締結 (8月5日締結)

- ・全市展開に向けた協力体制の構築
- ・事業方針の検討及び運営
- ・運行事業者の選定 など

●運行協定書の締結(運行地区ごとに締結)

- ・運行経費の負担
- ・運行計画の作成、路線の運行
- ・利用者ニーズの把握、地域内の調整 など

【運営組織図】



3 社会実験の実施及び今後の展開について

●北区长浦地区において、10月4日(火)から運行を開始予定

- ・利用者の広がりが見られないデマンドタクシーの改善と、地域のコミバス廃止に伴い必要となった通学手段の確保を図る
- ・社会実験を通して、「エリアバス×タク」の効果や課題を検証

↓ 全市域への展開を検討

- ・補助バスや区バス、住民バスで収支が低迷
- ・路線の確保・維持が困難な地域において
- ・路線バスや目的バスとの集約とあわせ、「エリアバス×タク」を検討

(参考情報)

●北区での運行開始を記念し、運行開始セレモニーを予定

出席者(予定)： 市長
市エリアバス×タク連盟会長(市ハイタク協会 会長)
長浦コミュニティ委員会 会長 ほか